

第四章 良質な住宅供給の促進

第一節 良質な住宅供給の促進

主たる担当課

市営住宅の改善と効率的な供給	64001	建築住宅課
住宅支援策の充実	64002	建築住宅課

第一節 良質な住宅供給の促進

現状と課題

- 我孫子市には、現在、住宅に困窮する低所得者などを対象とした市営住宅が、改良住宅を含め8団地306戸あり、これまで、老朽化に伴う補修や一定の質的向上を図る改善工事を実施してきました。また、現在、住宅・不動産相談や我孫子市増改築等工事施工業者紹介制度など住宅の安全性や快適性を高める支援や相談を実施するとともに、若い世代の住宅取得補助金制度による定住化の支援に努めています。
- 今後も、既存の市営住宅の改善を図り、より適切に維持していくため、長期的・計画的な維持管理を行っていく必要があります。新たな市営住宅の供給については、民間住宅の活用なども視野に入れ、検討していく必要があります。また、住生活に対するニーズを的確に把握し、市内への定住化を進めるため、市民によりそう住宅支援策を検討・創出することや、東日本大震災で液状化被害を受けた住宅等の敷地が有効活用されていないことから、その対策を講じていく必要があります。さらに、住まいにかかわる相談や住宅改造支援、住宅リフォーム助成などの住宅支援をより多くの市民に利用してもらうため、SNSを含む効果的なPR手法について検討していく必要があります。

■市営住宅・小規模改良住宅の状況

	棟数	戸数
根古屋団地	4	54
小暮団地	5	90
日秀団地	2	40
栄団地	1	16
東我孫子A団地	2	24
東我孫子B団地	3	36
北原団地	1	35
布佐東部地区小規模改良住宅	5	11

施策の展開

○市営住宅の改善と効率的な供給

64001

住宅に困窮する低所得者などに対し、安全で質の高い市営住宅を供給するため、老朽施設の改修、バリアフリー化の推進などを計画的に行います。また、市営住宅ごとの入居申込み件数を注視しながら、民間住宅の活用を視野に入れた、より広い枠組みの中で効率的かつ柔軟な供給を進めていきます。

○住宅支援策の充実

64002

住生活に対する市民の多様なニーズに対応するため、住まいにかかわる相談窓口や総合的な情報提供を充実するとともに、若い世代の住宅取得や住宅リフォーム、液状化被害を受けた住宅等の敷地の有効活用、高齢者や障害者のためのバリアフリー化などに対する支援を進めます。また、市内への定住化を進めるために必要な住宅支援制度の充実を図ります。

目標・指標

目標

- 【64001】市営住宅の良質化や安全性が向上しているとともに、効率的な供給がされている。
【64002】定住化につながる住宅支援策が充実している。

指標名（指標の説明など）	現況値	目標値
	平成 26 年度	平成 33 年度
老朽化した市営住宅の大規模改修完了棟数 64001	8 棟	18 棟
市営住宅の平均入居率 64001	99.67%	100%
住宅・不動産相談の実施件数 64002	40 件	55 件